

宇城広消総第 1 3 5 号
令和 7 年 6 月 1 1 日

入札参加者各位

宇城広域連合長 末松 直洋

回答書

下記工事に係る質問について、回答します。

担 当 課：宇城広域連合消防本部総務課
電話番号：0 9 6 4－2 2－6 2 2 0

工事番号	消庁施工第 1 号	公告日	令和 7 年 5 月 1 6 日
工事名	宇城広域連合南消防署三角分署新築工事		
質問 1	図面番号A-6, 14 設計書代価表-13 外壁仕上げの確認をさせていただきます。 設計書（建築）代価表-13では、「セントラルコンクリート」ポルトガードエイジングプラスシステム程度と記載されていますが、仕様書、立面図では、低汚染フッ素樹脂系多意匠性装飾仕上塗材 フラット仕上となっています。 「ベルアートF」程度と考えて宜しいでしょうか？ また、内壁（消防車庫）は「セントラルコート」「ベルアート」どちらの仕上げでしょうか。		
回答 1	外部、内壁（消防車庫）共にベルアートF程度としてもよいが、オプションのSKセラミファイントップの塗装まで含めて施工してください。		
質問 2	設計書Ⅲ. 外構工事 4. 防火水槽 親ぐい横矢板工法の図面をいただきたいです。 (H-250の杭の長さ、本数等)また、アースオーガー併用になっておりますが、硬質地盤クリア工法にての施工と考えて宜しいでしょうか。		
回答 2	内訳上は親杭横矢板工法としており、硬質地盤クリア工法での施工でも問題ありません。親杭横矢板工法については、参考図をご覧ください。		
質問 3	図面番号M-01 特記仕様書 5. 工事項目 14. 撤去工事（図面無） 屋外の工事内容が解かる図面配布願います。		
回答 3	撤去工事はありません。		

質問 4	図面番号M-01 6. 設備概要 排水設備 し尿浄化槽は合併処理浄化槽と読替えて宜しいでしょうか。 M-02 16. 浄化槽設備 記載無き為、平面図、M-07-1～M-07-04を本工事とします。
回答 4	意見のとおりです。
質問 5	図面番号M-02 10. 給水設備 4 引込納付金等について ・要 ○本工事 ※別途・不要 本工事が正でしょうか。 特記仕様書 不明点有り
回答 5	納付金（給水工事手数料、上水道加入金）については、消防本部で対応するため※別途が正となります。
質問 6	図面番号M-03 給水引込サイズ 30Aは当該水道局では施工可能なものと解釈して宜しいでしょうか。
回答 6	給水引込に関しては、施工時に水道管理者と協議の上、決定します。
質問 7	図面番号M-03 青銅製仕切弁 φ30 止水栓ボックス φ150 H=800と解釈して宜しいでしょうか。 図面重複し読取り難い（確認事項）
回答 7	意見のとおりです。
質問 8	図面番号M-03 AS舗装斫り補修箇所 W5000×D600の意味をご教授いただければ幸いです。
回答 8	掘削面積です。
質問 9	図面番号M-03 又図示部付近の水路：側溝？サイズ・深さ等をご教授いただければ幸いです。
回答 9	U型側溝 W450×H600となります。
質問 10	図面番号M-03 三角防災拠点センターへの入口道路は全てAS舗装でしょうか、尚、舗装厚を御指示願います。
回答 10	入口道路はすべてAS舗装です、厚みは t=50です。

質問 1 1	図面番号M-03 消火栓弁50A（差込式）の配管要領図配布願います。
回答 1 1	VB40管立上げ、消火栓弁を設置するものです。高さは、契約後に協議の上、決定します。
質問 1 2	図面番号M-04, M-05 消防車庫 3通：B通付近の衛生器具を御指示願います。
回答 1 2	機器表にカウンター洗面器の記載漏れがあります。 仕様：L210C, TLE28SS1A を1台追加して見込んでください。
質問 1 3	図面番号M-04, M-05 緊急資器材 消毒乾燥室 4通付近 流し台（建築工事）横の衛生器具名を御指示願います。 又、MWC1. 汚物流しのセット位置を御指示願います。
回答 1 3	機器表MWC1の汚物流しについて、救急資器材消毒乾燥室（流し台横）への配置が正です。
質問 1 4	図面番号M-04, M-05 HWC:MWC①の化粧鏡及び機器表に無い流し台等器具及び取付共建築工事と解釈して宜しいでしょうか。 その他、機器表に記載無き器具等につきましては別途工事と解釈して宜しいでしょうか。
回答 1 4	HWC：MWC①の件については、意見のとおりです。その他、機器表に記載無き器具等について別途工事はありません。
質問 1 5	図面番号M-04, M-05 洗面・洗濯室のユニットバス（建築工事）は配管接続、本工事でしょうか（機器表に記載無） 尚、流し台の表記併せて宜しくお願い致します。
回答 1 5	配管接続は、本工事です。流し台においては、建築図を参照してください。
質問 1 6	図面番号M-09 室外機基礎工事、本工事、4通 A-B通付近、RAC-1：PAC-4の基礎工事は建築工事でしょうか 本工事の場合は図面再配布願います。「尚、受水槽：給水ポンプ、基礎工事は建築工事」
回答 1 6	室外機基礎は、本工事です。図面番号M-09の室外機基礎寸法を参照してください。
質問 1 7	図面番号M-09 空調ドレン排水放流先：側溝に放流4箇所 雨水桝に放流の図面配布願います。 尚、屋外雨水排水設備工事は別途工事と致します。
回答 1 7	側溝及び雨水桝への放流は、図面番号A-47、A-49、A-50に記載の側溝及び雨水配管への放流を想定しています。 詳細については、契約後に協議の上、決定します。 雨水排水計画は建築工事となります。

質問 1 8	図面番号E-06 発電機基礎・油庫基礎の基礎工事は電気設備工事の見積範囲でしょうか。
回答 1 8	電気設備工事の見積範囲です。